

EASTERN WASHINGTON UNIVERSITY

Asia University America Program



AUAP Classes

1月、学生たちは実践的で意味のある学習活動に積極的に取り組んでいました。IESクラスではTOEICリーディングに重点を移し、文法意識の研鑽、特に品詞、接尾辞、パート5・6に必要な主要構文に重点をおきました。定期的な語彙チャレンジが生徒のやる気を維持し、着実に自信を築きました。一方、キャリアクラスでは、生徒たちは現実世界の実践的なプロジェクトに取り組みました。ビジネス用ブロック体文字の書き方、世界各国からの難民を雇用するリサイクルショップへの訪問、製品デザインとプロモーション動画制作を含むグループプロジェクトの開発など様々な事に取り組みました。週ごとの目標シートは両クラスに勢いを加え、生徒たちが新たな英語目標を設定し、毎週目的を持って取り組むよう促しました。アメリカ研究では、EWUの教育学部の学生たちと、公民権やマーティン・ルーサー・キング・ジュニアに焦点を当てたアメリカの歴史について、引き続き活発な議論を交わしました。語彙力を身につけながら、ノート取りやリスニングのスキルを絶えず向上させています。最後に、グローバル問題の授業では、日本の人口減少や貧富の差などの問題について、グループディスカッションを行う方法を学びました。また、グローバル問題に関するプレゼンテーションプロジェクトも紹介され、グローバル問題に大きな影響を与えた若者を一人選び、その人物について発表することになりました。



Global Neighborhood Field Trip

今月、生徒たちはスポケーンにあるグローバル・ネイバーフッドへ意義深い見学旅行をしました。同団体が職業訓練、雇用機会、地域密着型プログラムを通じて難民を支援する方法を学びました。生徒たちはリサイクル&ヴィンテージショップを見学し、寄付された品々が持続可能な雇用に生まれ変わる過程を目の当たりにし、新来者が安定した生活を築くためのESL（英語を第二言語とする者向け）教育や職業支援について理解を深めました。この訪問は、地域社会の取り組みが難民家族とスポケーン地域全体の双方をいかに強化しているかを、生徒たちに強く印象づける機会となりました。

AUAP

ACTIVITIES





Game Nights

先月、IPAと多文化センターは共同で「ゲームナイト」シリーズを開催し、学生たちが勉強時間とNintendo Switchのプレイを楽しく組み合わせる場を提供しました。学生たちは授業内容を復習し、互いに宿題を手伝い合った後、マリオカートレースやパーティーゲーム、友好的な競技で十分に休憩を取りました。



Seijin no Hi

生徒たちは最近、アメリカ文化の授業で成人式を祝い、記念の証明書を受け取りカップケーキを楽しみました。プログラムディレクターが祝辞を述べ、生徒たちを祝福するとともに、この節目の意義について振り返りました。

Welcome Back Breakfast

1月初旬、イーストウェスタン大学では歓迎朝食会が開催され、学生たちはリラックスした朝のひとときを共に過ごしながら英語力を磨きました。グローバル問題論の授業の一環として、各学生は重要な地球規模の問題について新たな人物へのインタビューを実施しました。気候変動から教育へのアクセス、国際移住に至るまで多様なテーマが取り上げられました。この活動を通じて学生たちは新たな人脈を築き、視点を交換し、今学期学ぶ課題について批判的に考察するきっかけを得ました。



New Year in Spokane

多くの学生がスポケーンのダウンタウンに集まり、イーストワシントン大学の仲間たちと新年を祝いました。リバーフロント公園で花火を観賞し、イベント会場を散策しながら、のんびりとした休日の雰囲気を楽しみました。控えめながらも楽しい方法で、皆が一緒に新年を迎えられました。

Winter Break Travel

多くの学生が冬休みを利用してロサンゼルスやニューヨークなどへ旅行し、他の学生は友人を訪ねました。見知らぬ街の移動や交通手段の手配、新しい環境への適応など、旅の一部は困難を伴いましたが、こうした経験は最終的に学生たちの自信と自立心を育み、アメリカでの生活に対する理解を深める助けとなりました。